

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。21ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板



●暑い暑い夏でした。こんな日々、自然に移ろう家で暮らす幸せ…。東日本大震災の被災者を考えてエコすることを心がけるようになりました。物とお金より大切な絆。避難者の苦勞をいつも考えて暮らしています(ミツクス猫さん 62歳・豊岩)

●お盆に家族みんなで父の実家のお墓参りに行きました。普段はなかなか家族全員で出かける機会がありませんが、先祖の供養と家族団らんを感じる事ができて、とても良い一日でした(これからママさん 30歳・御野場)

●今年の夏はジャズにはまりました！アトリオンやアルヴェのコンサートに足を運ぶ、演奏家のみなさんの奏でる音に酔いしれ元気をもらいました。秋田出身の素晴らしきミュージシャンってたくさんいるんですね。これから秋を迎えるにあたり、芸術の秋ということとでトランペットかサクスを習いたいなあ〜と密かに思っています(すみれさん 25歳・將軍野)

●転勤族ですが、息子が竿燈に参加しました。初めての経験で、親子共々この夏いちばんの思い出になりました(赤とんぼさん 39歳・山王)

●暑い夏も終わり秋の気配も感じる今日この頃、敬老会の招待をいただきました。まだまだといううちに、もう私も、と思うとうれしいやら…。年を重ねたことを実感しています(タリヤさん 75歳・仁井田)

●10月から高齢者のコインバス事業が始まります(2ページ参照)。気軽に100円でどこでも行けるので、いろいろなイベントに参加できるのを今から楽しみにしています(川辺ノリ子さん 70歳・新屋)

●アルヴェの夏祭りに行ったとき、ごみの分別方法が詳しく書かれたものをもらいました。アイスやお菓子などの空き箱も古紙類として出せるなど、知らなかった分別の仕方を知ることができました。みんながやればごみの量が減る気がします(佐藤恵美子さん)

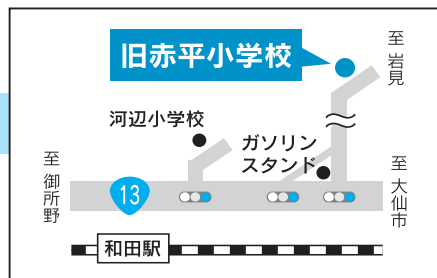
地域の話 おしえて!!

9月18日(日)に旧赤平小学校でイベント開催 閉校後も愛され続ける小学校

平成22年3月に閉校した赤平小学校。「地域に溶け込んだ学校がみんなに忘れられてしまうは残念」と、地域のみなさんは校舎を活用するための会“わかあゆの会”を結成、9月18日に同会初の催しである“赤平わかあゆふれあいイベント”を開催します。

「震災の影響で延期した分、みんな張り切って企画したよ」と、会長の曾我一男さん。地元農産物の直売や会員たちが栽培した食材で作る豚汁の無料提供、会員が講師の“縄ない教室”など、地元の人たちと触れ合える催しがいっぱい。地域に愛された旧赤平小学校——。その温もりを感じに足を運んでみませんか。

*詳しくは同会事務局の菅原正人さんへ。☎090-5847-9737



日時/9月18日(日)午前10時~午後3時
会場/旧赤平小学校(河辺赤平字小曾根80)
※内履きをお持ちください。



楽しい企画いっぱい待っています!(わかあゆの会)



おしゃべりかわらばん



かけっこ大好き！

北部市民サービスセンターの"にっこりあそぶday"は体を動かすのが好きな雄吾にぴったりの催し。走り回ったりトンネルをくぐったり大はしゃぎ。思いっ切り遊べるので、参加した日はお昼寝も夜もぐっすりです。

子育て交流ひろばの催しを楽しんだ加藤雄吾ちゃんと瑞穂さん(外旭川)

みんなで活性化

さまざまな企業と行政が連携して秋田駅周辺のにぎわい創出を考える「にぎわい創造会議・研究会」に参加しています。地域の情報を映像化して配信する仕事をしている強みを生かして活性化に貢献したいです。



合同会社アースボイスプロジェクト秋田営業所の正木温子さん

実物の北前船に感動

江差追分などの民謡は北前船が各地に伝えたそうです。民謡が好きなので興味深く見学しました(忠治さん)。

江戸時代にたくさんの物資を運んでいた北前船の造りを見て、昔の人の知恵と技術に感心しました(京子さん)。



秋田港に寄港した北前船の見学会に参加した佐藤忠治さんと京子さん(寺内)

避難は迅速に

セリオンイベント広場で初期消火訓練などに参加しました。災害時には迅速に避難できるようグラウンドゴルフなどで体力作りをしています。津波などに備えて避難場所をしっかりと確認しておきたいですね。



土崎地区で行われた総合防災訓練に参加した若松清治さん(土崎)

自転車は最高！

自転車通勤のかたに飲み物など提供する「バイカーズオアシス」で自転車通勤を応援しています。自転車は、風景を楽しみながら自分のペースで走ることができるし、その上エコロジー。みなさんもぜひ自転車通勤を！



自転車通勤応援イベント「Bike to Work」のスタッフの石川喬太さん(中通)



秋田市民便利帳が完成しました

震災の影響のため発行が遅れていた平成23年～24年度版「秋田市民便利帳」が完成しました。秋田市内の全世帯に配布します。市内全域の配布には9月末までかかる予定です。

26歳・八橋

●河田市民サービスセンターの子育て交流ひろばに行ってきました。遊具や絵本が充実していて娘も大喜び！私はず育てについてスタツフのかたとお話しさせてもらい、とてもスッキリした気持ちになりました。次はお友だちがでさるといいなあ(夏帆ママさん 29歳・御所野)

●福島から秋田市に避難してきたかたや、転勤で秋田市にきたかたが「秋田市は住みやすそう」と言っていました。これからもそう言われないです(あずきさん 30歳・泉)

係からひとこと

●忘れられないこと…7月28日から8月20日まで開催された北東北インターハイ。秋田市でも地元秋田県をはじめ全国の高校生が熱戦を繰り広げました。テレビカメラを担いで回って取材した映像を確認していると、会場の熱気を今でも思い出します。

●忘れてはいけないこと…気がつけば、もう9月半ば。あの東日本大震災から半年が経過しました。被災者のこと、災害に対する備えのことを改めて考えます。

みなさんの忘れられないこと、そして忘れてはいけないことは何ですか？

(松嶋)



自転車通勤 応援イベント



Bike to Work



オアシスで水分補給

8月26日の朝、NPO法人バイシクルエコロジージャパン秋田支部のみなさんが、自転車通勤を応援するイベント「Bike to Work」を保戸野鉄砲町で開催しました。通りがかった自転車通勤のかたは、飲み物もらえる「バイカーズオアシス」で一息ついて、また元気に走り出していました。

9月22日(木)午前7時30分～8時30分は、市役所本庁舎前で開催します。ぜひお立ち寄りください！

問い合わせ 環境総務課 ☎(863)6633